

2020年度IRCプロジェクト活動報告書

1. プロジェクト名称

- 1-1.プロジェクト名称（和）：[声調の音韻と音声に対する統語構成の効果（Effects of Syntactic Constituency on Phonology and Phonetics of Tone, ECPPT）] – 音声データのデジタルアーカイブ化]
- 1-2.プロジェクト名称（英）：[Digital archiving of the ECPPT (Effects of Syntactic Constituency on Phonology and Phonetics of Tone) Project]

2. プロジェクト代表者（・副代表者）名・所属

- 2-1.プロジェクト代表者（漢字）：[李 勝勲]
- 2-2.プロジェクト代表者（カナ）：[イ スンフン]
- 2-3.プロジェクト代表者（ローマ字）：[LEE, Seunghun]
- 2-4.プロジェクト代表者所属：[国際基督教大学]
- 2-1.プロジェクト副代表者（漢字）：[品川 大輔]
- 2-2.プロジェクト副代表者（カナ）：[シナガワ ダイスケ]
- 2-3.プロジェクト副代表者（ローマ字）：[SHINAGAWA, Daisuke]
- 2-4.プロジェクト副代表者所属：[東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所]

3. プロジェクトの参加者名・所属

- 3-1.プロジェクト参加者1（漢字）：[]
- 3-2.プロジェクト参加者1（カナ）：[トゥワニョ クリセイン モラル]
- 3-3.プロジェクト参加者1（ローマ字）：[Tuano, Chrisanne Moral]
- 3-4.プロジェクト参加者1所属：[国際基督教大学]
- 3-1.プロジェクト参加者2（漢字）：[]
- 3-2.プロジェクト参加者2（カナ）：[キアラ ジョンソン]
- 3-3.プロジェクト参加者2（ローマ字）：[JOHNSON, Kiara]
- 3-4.プロジェクト参加者2所属：[国際基督教大学]
- 3-1.プロジェクト参加者3（漢字）：[加藤 紀帆]
- 3-2.プロジェクト参加者3（カナ）：[カトウ キホ]
- 3-3.プロジェクト参加者3（ローマ字）：[KATO, Kiho]
- 3-4.プロジェクト参加者3所属：[国際基督教大学]

4. 今年度のプロジェクト活動報告

- プロジェクト代表者の李がメンバーであったNSFプロジェクト「Effects of Syntactic Constituency on Phonology and Phonetics of Tone」（課題番号：1147083，代表：Elisabeth Selkirk）で得られた音声データについて，それらを個別の音声ファイルに切り分け，さらに音声分析プログラムにかけることで生成された分析結果（plot）を個別のpdfファイルとして出力し，それらのメタデータを作成する作業を，プロジェクト参加者1-3が2020年9月から2021年3月にかけて行った．そのようにして得られた電子ファイル（の一部）を公開するウェブサイトは，ウェブデザインやコーディングの専門的知識と技術をもつ個人（金炯昇氏）に委託され，2012年12月に作成作業が完了した．2021年3月初頭には，公開可能な状態でaa-ken.jp にすべてのデータが格納され，3月10日のIRC会議での承認を受け，同日公開された．

5. プロジェクトの成果となるオンラインリソースの名称・公開URL

- 5-1.成果物1名称（日本語）： [「声調の音韻と音声に対する統語構成の効果（ECPPT）」デジタルアーカイブ]
- 5-2.成果物1名称（英語）： [“Effects of Syntactic Constituency on Phonology and Phonetics of Tone” Digital Archive*]
- 5-3.成果物1名称（その他あれば）： []
- 5-4.成果物1公開URL: <https://ecppt.aa-ken.jp>